

造影剤使用検査に関する説明書・同意書

1. 造影剤とは？

静脈内に造影剤が注入されると、緩やかに全身に広がっていきます。この時に、臓器や病変部などの状態がわかり重要な情報が得られます。又、造影剤は検査の終了後、およそ24時間ほどで、全て尿として排泄されます。

2. どのような体質にも造影検査はできる？

アレルギー体質(喘息、じんましん、鼻炎など)の方は、造影剤が使用できないことがあります。以下の方は前もって医師にお知らせください。

- 以前、造影剤で具合が悪くなったことがある
- アレルギーがある
- 腎臓の病気がある
- 糖尿病の薬を内服している
- 喘息の治療を受けている
- 検査を受ける必要性について納得できない場合(検査を受けたくない場合)

※特に、検査時のアレルギーに関しては注意が必要です。

3. 造影剤の副作用は？

極めて低い侵襲性の造影剤を使用していますが、軽微なものを含め約3%の方に何らかの副作用が認められる場合があります。

△すぐに起こるもの・・・気分が悪くなる、吐き気、じんましん、かゆみ

△注射後1時間～数日後に起こるものを遅発性副作用と呼び、以下のような症状を呈します。

腕痛、発疹、発赤、痒み、じんましん、吐き気、発熱、倦怠感、動悸、めまい、咳、頭痛など。尚、稀な副作用として、呼吸困難や意識の低下消失などがありますが、速やかに治療を行います。検査後はコップ2杯程度の水分を補給し、不要となった造影剤の排泄を促し、1～2時間は安静にしてください。

4. 緊急時の対応について

検査中は担当の技師・看護師が観察し、副作用に対しては、医師が至急対応いたします。又、検査後に副作用と思われる症状があらわれた場合、速やかにクリニックまでご連絡願います。

造影 CT 検査同意書

私(または代理人)は、造影剤を使用することの有用性、造影剤使用後に起こる副作用の可能性、自分の意思に従い検査を拒否する自由、以上について十分な説明を受け、了承いたしました。CT検査の際に、造影剤を使用することに同意の上、同検査を依頼します。

癒しの森内科・消化器内科クリニック

院長 小井戸 一光 殿

年 月 日

氏名

保護者または代理人氏名

続柄()

(注)保護者または代理人欄は、本人が未成年者または署名できない場合にご記入ください